

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや
ちくさ

題字 黒野 貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 ☎763-5110
会長 加藤 敏昌
幹事 青山 敏郎
会報委員長 小池 宗

No. 49

ROTARY BRINGS HOPE ロータリーは希望をもたらす

1986~87年度

RI会長 M.A.T. カバラス

第243回例会 昭和62年 6月23日(火) 晴

◇“我等の生業”

◇出席報告

会員 56名 出席 37名
出席率 66.07%
前回 6月16日 (修正出席率)96.48%

◇ビジター紹介

次年度名古屋第二分区代理名古屋北RC
水野 勝之君 他8名
名古屋東RC特別代表 余語 栄三君
ゲスト ヘザー・ワローズさん
ホストファミリー 清水さん

◇ニコボックス

名古屋東RC特別代表 余語 栄三君 加藤
会長1年間ご苦労様です。
吉田 節美君 田村先生をお迎えして。
加藤 敏昌君 ヘザーさんのカウンセラーと
しては失格でした。
鷲野 義明君 葬儀に出席のため早退します。
加藤 正義君 農協座談会ですので早退しま
す。
大口 弘和君 ヘザーさんをむかえて、日本
の経験を生かしてがんばってください。
魚津 常義君 誕生日祝い。

◇青山幹事報告

1. 次回例会終了後、理事役員会を開催いた
しますので理事役員の方はお残り下さい。
2. ロータリー適用相場現在 146円が7月1
日より139円に変更されますのでお知らせ
いたします。
3. 次週例会は、ワイン立食パーティですの
でお車でお越しの方は、交通機関をお使い
下さい。

◇塚田ガバナーより委嘱状授与

深見 章君：国際ロータリー財団奨学生(1988
~89年度)選考委員会・委員

◇青少年交換学生 ヘザー・ワローズさん挨拶

私は、あと1週間でカナダに帰ります。日

本に来てあっという間に10ヶ月がたちました。日本でもとてもいい経験をしました。日本は大好きです。歴史は長く、習慣も多く、治安もよく、日本人はとても親切です。まだ日本で知りたい事が山の様にあり、友達と離れるのがとてもさびしいですが、たくさんいい思い出といっしょに帰ります。本当にお世話になりました。みなさんどうもありがとうございました。

※ヘザーさんよりスライドでカナダ紹介がありました。

◇加藤(敏)会長挨拶

現在当市で、「グリーンシティ」の「キャンペーン」が広がっております。これは、全国的規模で行われている様で、先日の「ロータリーの友」の中にも某会員が投稿しておられました。緑を大切にすることにおいて私は些かの異論もありませんけれども、国家百年の将来を考えるのなら、街の真ん中に巨大な高速道路を作り、緑を破壊するのは些か疑問を感じます。日本人は驕り、見せかけの繁栄に少しの謙虚さも無い様な気がしてなりません。永久に潤沢な石油の供給が続き、車が走れるものと錯覚しているのではないのでしょうか。「コンクリート」にいくら緑を塗ってもこれは「グリーン・シティ」にはなりません。

本来、100M道路は広域避難所と防火帯として企画されたものだと思います。先日、その近くを散歩していた時、工事現場に「比処は広域避難所ではありません。災害が発生した場合には鶴舞公園に避難して下さい」と書いてありました。行政はもとより私達も、もっと先見性を持って物を見なければならぬのではないのでしょうか。「ロータリー」と言っても例外ではありません。

同じ様な事を私は万博で感じました。私が驚いたのは「アメリカ館」でも「ソビエト館」

でもありません。我が国では当時あまり問題にされていなかった公害を「カナダ館」が「メインテーマ」に取り上げて、色々解説していた事です。今の日本は、自らの国に公害を振り撒いて、その代償として経済大国と自惚れている様な気がしてなりません。

昭和59年から60年にかけて、「ブルーノ・タウト」生誕百年を記念した催しが、我が国で行なわれましたので、皆さん御承知と申しますけれども、彼は桂離宮に建築家として衝撃的な巡り合いをしたのです。日本アルプスの連峰を背景に、北欧の教会塔を思わせる美しい安曇野の緑山美術館を作ったのも彼です。彼は、第一次世界大戦後「ファルケンベルグ」に戦後「ローコスト」な集団小住宅の供給を労働者用の田園都市構想の基に、1本の木も切らず、必需品の共同購入、祝祭文化、教育改革、保健災害対策等々、社会革命的な配慮までし建設致しました。

◇講 演

“美の空間”

女流画家協会会員

田村 能里子さん（紹介 吉田君）



お顔ぶれとしては、初めてのロータリーの皆様方、こんにちわ!

現在、東京駅から40分の所、吉祥寺にアトリエを持つ私は、名古屋出身で、旭丘高校美術科を卒業しました。楽しいおもい出も、数多くある中で、一つ大きな出来事、ハプニングを通過し、東京行きの際は新幹線もないので、7、8時間かかる夜汽車にゆられる事になりました。

いつまでもいつまでも私の心の底に、青春と言える時期に汚点として残っています。「担任のF先生との出来事。」ある三年生の夏休み、芸大を卒業し、母校のアトリエでデッサンをしている人の側で、ちょこんと坐っている私を感じたのは、今習っているデッサンのやり方では、芸大にも、将来、絵描きにもなれない、という事でした。若かったのでしょう。何と、その日のうちに行動を起こし、小さい時からお世話になっていたU先生や両親を説得し「どうしても東京の研究所で勉強し

たい」と…………

夜には、F先生の玄関口に立って、

「ここに切符も買ってあるので、今夜発ちたい」と言うか言わないうちに、両頬を、けっして小さくない私の身体がふっとんでしまうのかとおもう程、なぐられてしまいました。人生は旅なり、旅は人生なりのオーソンウェルズの言葉を借りれば、私の絵の人生の出発点は名古屋駅からの夜汽車でした。そんな気持ちで、物語がトントン進む筈もありません。目ざす芸大は落ち、浪人して、武蔵野美術大学に行き、25才の時結婚し、そして、印度に4年滞在、旅は、黒々と、煙をはいて山あり谷ありの道を走り続けています。

—印度での生活—

印度では、このカルカッタを覗ずして、印度を語るなかれ、と言われるもっとも印度的な土地に4年を過ごしました。嫌ならいつでも帰れた印度ですが、行く時には、印度について、本もたくさん出ていませんでしたので、たいした知識もなく、おはずかしいのですが、印度美人、印度カレー、ターバンまいたヒゲの濃い男の人達、そして美しいサリー位でした。ところが、その無知が興味に、だんだん住むうちに変化し、こうして、20年近く印度にかかわる絵を描きつづける事になってしまっている訳です。

御質問の中に、最初から印度の女性を描こうとおもっていたのですか? と頂きました。最初は、先程、あげた程度の知識です。まったくの旅行者と同じですから、観るもの、きくもの珍らしくて、勿論、街の風景にも、水牛や白牛が道路に寝そべっている場面にしても。少し街の事を知りかけた頃、ベアラー（テーブルの上を掃除したり、荷物を持ったり、こまごま身のまわりの世話をするカーストの中である位置を持つ職業。）さんに道案内と、もしもの時の為に一諸に出かけました。ある街角に立ち、スケッチブックを広げて、写生をいたしました。いつものように5,000人位の人が、まわりをグルリとりかこみ私の描いている絵と対象のビルや牛、そしてサリー姿の人が頭に何かのせてユラユラ歩く姿を、何分もあきもせず、みていましたが、突然、遠くの方から、ポリスでもないこわい顔つきの男性が荒々しい声で「すぐここからたちさらないと、大変なことが起こるゾ」と。何がなんだか解らないまま、タクシーをひろって帰って来ました。その訳を、ゆっくり後で聞いてみれば、自分が回教徒で、あの街は、ヒンズー教の人の住む街、回教徒とみられたのです。と、オロオロ顔です。無宗教である私は、ああこんな小さな所でも、宗教の違い

での戦いが、顔をのぞかせているのかと、大事にならなくて良かったと、心の中で半分描きの絵をみて、つぶやきました。そんな事もあり、美しい印度女性をみつけて来てはモデルになってもらい、又、市場に行きたくて働く女性を描き、しまいには、毎日、部屋に来てくれ、いろいろな事に出くわしながら身体で経験をかかさね、感じているうちに、とうとう印度が、身体の一部となってしまう程になってしまい絵を通して20年もお付き合いしています。さて、話とはとんで、去年、日本からは始めての文化庁から、中国に留学しました。印度・中国、やがては日本へと、目をおけるのではないかという予感！ その辺を赤い糸で結ばれているのでは！ その赤い糸が、どこまで続いているのか解りませんが、どこまでもどこまでも、力のつきるまで絵を通しての仕事を続けてゆきたいとおもっております。まだまだ、たくさんのお話をしたかったのですが、又、いつか、こんな機会やら、個展の機会に、お目にかかれ、お話の出来る日を楽しみにしております。

それでは、皆様、お元気で、
ありがとうございました。

Noriko Tamura 田村能里子 画歴

- 1944年 愛知県生れ
- 1966年 武蔵野美術大学油絵実技専修科卒
- 1969年 印度滞在 '73まで
- 1977年 女流画家協会展関係受賞 '79、'85も受賞
- 1980年 安井賞展出品 '80～'86
- 1982年 個展 婢の詩(油彩・素描)
於中日ギャラリー
於資生堂ギャラリー
昭和会展 優秀賞
- 1983年 個展 被衣女群像(素描)
於銀座セントラル絵画館
明日への具象展へ出品 '84も出品
現代の裸婦展 大賞受賞
画文集「被衣女群像・印度」
形象社刊 '83
- 1984年 国際形象展出品 '85、'86も出品
日本青年画家展 '85、'86も出品
- 1985年 個展 陽炎女(油彩・素描)
於銀座和光
エッセイ「印度・陽だまりの女たち」
筑摩書房刊 '85
- 1986年 文化庁芸術家在外研修員として中国北京中央美術学院に留学
名古屋にて個展
- 1987年1月 シンバ西武にて素描展開催
- 現在 女流画家協会会員

◇ガバナーズレター
「有終の美」

ガバナー 塚田 和男

一年の終りにのぞみ

いよいよ年度末が近づいて来ました。一年をふりかえり、立派に締めくくりをしたいと思っております。

年初より機会をみて申し上げて参りました。本年度の「R I 会長賞プログラム」であります。各クラブでは目標を達成されておられることと思います。又既に申請書を提出されたクラブもありますが、まだのクラブは最後の機会ですので是非申請され会長賞を獲得されたいと思います。各クラブにとりまして思い出に残る素晴らしい一年であることを念願しております。

「明るく楽しくまず実行」を目指す

名古屋第二分区代理 尾関 重雄

「ロータリーは希望をもたらす」の今年度のR I 会長のテーマの下に、260地区ガバナー塚田和男君が申された「明るく楽しくそしてまず行動をおこして下さい」の実現に微力ながら努めてまいりました。

私はロータリーの一員として「地区内全員が安心して仕事と奉仕の両立が出来るよう、責任者として一年間奉仕者に徹せよ」と思って参りましたが、反省して見ますと内心恥入るばかりです。幸いロータリークラブでは役員は原則として一年交替となっておりますので新年度のリーダーシップの方々を期待したいと思っています。

地区内の各クラブの活動状況は、私が申し上げるまでもなく、先輩クラブは伝統を重んじ、新進クラブは英知に満ちたそれぞれの地域社会に密着した奉仕をされておられます。どうか今後何時も何となく楽しい雰囲気になる例会であるよう心掛けて下さい。

終りにのぞみこの一年間の絶大なるご協力をして頂き厚くお礼申し上げます。

◇住所変更のお知らせ

会 員 加藤 大豊君
自 宅 〒460
名古屋市中区富士見町17-11
加藤ビル901号
TEL 322-4532

◇次回例会(6月30日)

立食例会の為、講演はございません。

◇次々回例会(7月7日)

新・旧会長挨拶、出席表彰の為、講演はございません。

昭和62年5月度

分區別会員数及び出席率

昭和62年5月最終例会日現在

分 区	クラブ名	会 員 数	出 席 率	例 会 数	前 会 員 月 数	増 減	分 区	クラブ名	会 員 数	出 席 率	例 会 数	前 会 員 月 数	増 減
尾張第一分区	半 川	72	94.20	4	71	+ 1	三 河 第二分区	安 城	78	97.58	5	77	+ 1
	半 川 南	55	99.36	3	54	+ 1		碧 南	75	99.66	4	75	
	東 知 多	50	96.25	5	50			一 色	52	93.27	4	52	
	常 滑	65	98.09	5	65			刈 谷	88	97.75	3	88	
	東 海	61	96.70	4	60	+ 1		西 尾	82	100.44	3	82	
	5 R C	303			300	+ 3	岡 崎	96	100.00	4	95	+ 1	
名古屋第一分区	名 古 屋	225	95.50	3	229	- 4	岡 崎 東	73	99.63	4	73		
	名 古 屋 南	130	99.79	4	129	+ 1	岡 崎 南	84	98.47	5	83	+ 1	
	名 古 屋 港	111	99.81	5	112	- 1	高 浜	47	100.00	3	44	+ 3	
	名古屋瑞穂	77	99.70	4	76	+ 1	豊 田 浜	98	100.00	4	98		
	名古屋中	126	99.73	3	126		豊 田 東	73	98.26	4	73		
	名古屋西	150	95.94	4	150		豊 田 西	94	97.58	3	94		
	名古屋大須	69	99.27	4	69		12 R C	940			934	+ 6	
	名古屋東南	82	100.00	4	81	+ 1	千 曲 川	28	100.00		新	+ 28	
	8 R C	970			972	- 2	輕 井 沢	47	95.73	3	46	+ 1	
名古屋第二分区	名古屋千種	56	98.83	3	57	- 1	小 丸 子	63	98.10	5	62	+ 1	
	名古屋東	103	99.66	3	103		南 佐 久	41	91.53	4	41		
	名古屋北	99	100.00	5	99		南 佐 久	30	93.25	3	31	- 1	
	名古屋名北	60	100.00	4	60		佐 久	41	94.35	4	41		
	名古屋名東	65	100.00	3	65		上 田	73	93.32	3	73		
	名古屋守山	84	97.00	5	84		上 田 東	59	93.06	4	58	+ 1	
	名古屋和合	95	100.00	4	95		8 R C	382			352	+ 30	
	7 R C	562			563	- 1	北 信 分区	長 野 野	100	100.00	3	100	
	東 尾 張 分区	大 山	80	100.00	3	80			長 野 東	82	97.36	4	81
岩 倉		37	94.29	3	36	+ 1		長 野 北	63	99.21	4	62	+ 1
春 日 井		84	100.00	5	81	+ 3		長 野 南	41	99.17	3	41	
小 牧		71	99.26	4	71			長 野 西	50	100.00	5	50	
江 南		64	99.16	4	64			中 野 野	46	92.93	4	46	
名古屋空港		66	99.48	3	66			須 坂	45	94.50	5	45	
尾 張 旭		49	100.00	5	49			戸 倉 上 山 田	40	94.37	4	40	
瀬 戸		80	98.44	4	80			8 R C	467			465	+ 2
瀬 戸 北		56	97.62	4	56		南 信 第一分区	あ づ み 野	36	100.00	4	36	
豊 山 城 山	67	96.00	3	68	- 1	茅 野		42	96.50	4	42		
10 R C	654			651	+ 3	富 士 見		35	92.86	4	34	+ 1	
西 尾 張 分区	あ ま	87	99.61	3	86	+ 1		白 馬	42	87.41	3	40	+ 2
	尾 西	57	94.15	3	56	+ 1		木 曾	42	89.68	3	42	
	一 宮	90	97.90	4	90			松 本 本	77	100.00	4	74	+ 3
	一 宮 北	86	96.71	5	86			松 本 東	52	97.31	5	52	
	稲 沢	59	98.67	4	59			松 本 南	83	100.00	3	84	- 1
	西 春 日 井	61	97.02	3	61			松 本 西 南	59	98.25	3	58	+ 1
	尾 張 中央	43	100.00	4	43		岡 谷	68	93.20	3	69	- 1	
	津 島	84	99.13	5	84		大 町	63	91.38	4	63		
	8 R C	567			565	+ 2	塩 尻	45	96.32	5	46	- 1	
三 河 第一分区	渥 美	61	95.49	4	61		諏 訪	65	94.92	5	62	+ 3	
	蒲 郡	77	94.93	5	77		諏 訪 湖	54	94.80	4	54		
	真 三 河	52	88.17	5	52		14 R C	763			756	+ 7	
	新 城	52	97.30	5	52		飯 田	97	100.00	4	96	+ 1	
	田 原	77	98.96	5	77		飯 田 東	26	100.00	3	新	+ 26	
	豊 橋	124	99.55	4	123	+ 1	飯 田 南	84	100.00	5	81	+ 3	
	豊 橋 北	115	99.69	3	112	+ 3	飯 田 島	31	92.54	3	32	- 1	
	豊 橋 南	75	100.00	3	75		飯 伊 那	83	100.00	4	83		
	豊 川	79	96.01	4	81	- 2	駒 ヶ 根	63	99.93	3	65	- 2	
	豊 川 宝 飯	45	92.59	3	45		松 川	66	92.58	4	66		
10 R C	757			755	+ 2	箕 輪	38	90.86	5	37	+ 1		
南 信 第二分区	飯 田	97	100.00	4	96	+ 1	辰 野	44	96.65	4	44		
	飯 田 東	26	100.00	3	新	+ 26	9 R C	532			504	+ 28	
	飯 田 南	84	100.00	5	81	+ 3	総 計	99	6,897	98.21		6,817	+ 80
	飯 田 島	31	92.54	3	32	- 1							
	飯 伊 那	83	100.00	4	83								
	駒 ヶ 根	63	99.93	3	65	- 2							
	松 川	66	92.58	4	66								
	箕 輪	38	90.86	5	37	+ 1							
	辰 野	44	96.65	4	44								
	9 R C	532			504	+ 28							